

平成 25 年度 名古屋学芸大学健康・栄養研究所 ワークショップ

「実践につながる魅力的な教材作成と評価」のご案内

名古屋学芸大学健康・栄養研究所が“教材”をテーマにしたワークショップを行います。参加者がそれぞれの実践現場で抱えている課題や活用している教材を持ち寄って、議論を重ねて、実践的な教材を創り上げていくことを目的としています。

研究所の特色を活かして、さまざまな分野から講師を招き、理論面と実践面、視覚効果を考えたデザイン面、心理面を考えた教育効果など多方面から学びます。

創り上げた教材を実際に活用して、最後に実践的な効果を評価します。

主催： 名古屋学芸大学健康・栄養研究所 (プログラムリーダー：塚原丘美)

主旨・目的： 実践現場に沿った教育効果の高い教材を作成できる能力を身に付ける

対象：

- ・名古屋学芸大学卒業生を中心とした食や健康の実務者（管理栄養士、栄養教諭、保育士等）20名
- ・実務の職域は問わない。（教材を用いる対象は自由）
- ・全てのワークショップに参加できること

期間と内容： いずれの日も9：00～17：00

- ①平成 25 年 10 月 12 日（土） 講 師：足立己幸（健康・栄養研究所所長）
テーマ：(仮) 教材作成の基礎 “教材作成に大切なこと”
- ②平成 25 年 11 月 3 日（日） 講 師：三浦浩子（ヒューマンケア学部特任教授）
テーマ：(仮) 教材を使った学習計画 “教材を活かすために”
- ③平成 25 年 11 月 23 日（土） 講 師：瀬口雅人（メディア造形学部映像メディア学科教授）
テーマ：(仮) 教材の視覚評価 “デザイン・マスメディアの活用”
- ④平成 25 年 12 月 7 日（土） 発表会：完成した教材を用いて指導する（プレゼンテーション）

－ 実施期間（実際に教材を使って指導し、教材を評価する。対照群と比較するなど）－

- ⑤平成 26 年 3 月 22 日（土） 報告会：作成した教材を評価する（プレゼンテーション）

場所： 名古屋学芸大学：①、③、④ ウィンクあいち：②、⑤

参加費： 3,000円（全回の合計料金）

申込方法： 参加希望の方は申込書を提出してください。（定員になり次第締め切ります）
メール添付（ttsuka@nuas.ac.jp）または FAX（0561-75-2584）、あるいは
研究所研修員の畠山圭吾（管理栄養学部3期生）、齊藤静香（管理栄養学部5期生）まで
ご連絡ください。

平成 25 年度 名古屋学芸大学健康・栄養研究所 ワークショップ

「実践につながる魅力的な教材作成と評価」 参加申込書

申込日：平成 25 年 月 日

| | | | | |
|---|--------------|--|-----------|---|
| フリガナ 氏名 | | | 年 齡 | 歳 |
| 連絡先 | 【自宅住所】 〒 | | | |
| | 【電話番号】 | | 【メールアドレス】 | |
| | | | | |
| 勤務先 | 【勤務先】 | | | |
| | 【勤務先住所】 〒 | | | |
| | 【職名、勤務内容など】 | | 【現職の経験年数】 | |
| 【ワークショップで課題にしようと思う教材】 対象： 媒体の種類（学習材、パワーポイント、ポスター、ワークシート、映像など）： | | | | |
| 【大学までの交通手段】 該当するものに☑してください。 駐車場はあります。 <input type="checkbox"/> 地下鉄・スクールバス <input type="checkbox"/> 名鉄バス <input type="checkbox"/> 自動車 <input type="checkbox"/> その他（ ） | | | | |